

新庁舎 建設で要望 8項目

建設費
236億円～
280億円見
込む庁舎

市民に説明会で 民意の反映を

鳩ふるさと
ヶ谷の会

ニュース
第12号
(「鳩ふるさと」から
19号)
2014.8.31

発行
鳩ふるさと
ヶ谷の会
会長 山中 照行
川口市坂下町
2-5-5
☎ FAX
285-0776
ホームページ
<http://www.hatogaya-salon.jp>

身近な

支所の機能充実 と併せて 新庁舎の建設を

ふるさと鳩ヶ谷の会と戸塚公民館を考える会は其
間、8月15日、川口市役所新庁舎建設にあたって
の要望を、奥本信夫川口市長に提出しました。
川口市は、8月5日(第1回川口市新庁舎建設
基本構想・基本計画審議会)をひらきました。年内
には基本構想の甲案を得る予定です。
昨年までの市庁舎建設審議会に提出された資料で
は、庁舎建設規模を約4万㎡の建築面積、建設費2

36億円(280億円と見込んでいます。
要望は、新庁舎建設にあたって市民の説明会開
催など市民参加を徹底すること、58万人が住む
広大な川口市において、少子高齢化社会のもとで各
地域の支所機能の充実、建設費の軽減、また、大
震災に備えた防災対策についても、市民本位で建
設計画をすすめることを求めています。

— 要望事項 —

1. 市民参加の市庁舎建設としてください。
「基本構想・基本計画」の策定段階から、公民館
単位に説明会をひらくなど、市民に情報を提供し
て意見交換を行い、市民の意見を反映する。
2. 「市庁舎建設計画(仮称)」の定期発行
と閲覧板で、市民に周知徹底する。
3. 市民への行政サービスは、すべて支所で行うこ
とを基本構想の柱に据え、「市民に便利なワンス
ストップサービス」機能を各支所に備える。
4. 新庁舎は規模・意匠をコンパクトで簡素なもの
とし、建設費用の抑制、維持・管理費の軽減を重
視した構造・設備とする。

「極集中型」の防災対策ではなく、 市民に密着した対策を

5. 数次の大災害は、一極集中型機能の脆弱性が問
題となっています。災害対策の観点からも、
鳩ヶ谷庁舎などの既存施設を有効活用する。
6. 地域コミュニティを重視したまちづくりこそが
過去の大震災からの最大の教訓の一つです。す
べての公民館の耐震化を図り、災害時の防災拠
点である各支所と地域防災の連携拠点となる各
公民館に必要な職員体制と機能を充実する。
7. 戸塚地域に、地域防災の連携拠点を強化する上
からも公民館を増設する。
8. 市のハザードマップは、荒川破壊時に市役所周
辺は2mから5mの水深になるとしており、こ
の場合、災害対策本部が機能しなくなる恐れが
あります。これに対応するため、浸水しない
想定する場所に洪水時の災害対策本部となり得
る施設を確保する。

防災上も、戸塚地域に公民館の増設を

戸塚の地域防災拠点(公民館2ヶ所)は、全市平均の半分程度、地
域住民のいのちを守るために、ただちに公民館を増設して下さい。

公民館設置数(4地区との比較)

地区	公民館 数 A	人口 (人) B	1館当りの人 口比 B/A	面積 (ha) C	1館当りの 面積比 C/A
戸塚	2	64,451	32,225	747.0	373.5
鳩ヶ谷	3	63,433	21,144	622.0	207.3
横曽根	4	67,785	16,946	418.4	104.6
青木	5	77,279	15,455	615.7	123.1
川口市計	34	585,503	17,220	6,197	182.3

中央、芝、南平、安行、新郷、神根 地区の公民館合計 20 2014/4/1現在

市民が利用する窓口は

アンケートでも「身近な支所」が多数

- 支所・駅前行政センター等……79%
- 市役所 ……………21%

新庁舎建設にあたり、市はこの程、市民5千名を対
象に市民アンケートを実施。8/5付速報値として1,342名
(回答率26.8%)の回答をもとに、上記の結果ができていま
す。このデータからも市民にとっては、身近な支所が日
常の窓口となっています。わざわざ、市役所まで行か
なくても、身近なところで用事がすむようにしてほしい！



「この業務は支所で扱えるはず」＝具体例示し、市と懇談

川口市、要望の一部 検討を表明

○難病疾患療養費補助請求＝支所と詰める（協議する）

○国民健康保険の高額医療費支給申請＝理解を示す

ふるさと鳩ヶ谷の会と戸塚公民館を考
える会は、7月24日、川口市役所で、
支所業務拡充の要望について、懇談をし
ました。市側からは各支所を掌る芝支所
及び障害福祉課、国民年金課、介護保険
課、国民健康保険課が出席し、両会から
は23名が出席しました。

要望にもとづく懇談の概要は、次のと
おりです。川口市の回答全文について
は、『ふるさと鳩ヶ谷の会のホームページ』
から見られます。（「ふるさと鳩ヶ
谷の会」で検索してください）

◆お年寄りや身体の不自由な方の
ために、支所で次の項目を速やか
に手続できるようにして下さい

○難病疾患療養費補助請求

（保健所で認定された方が対象のため）
専門性がないことを認め、担当課（障害
福祉課）が支所と詰める（協議する）こ
とになりました。

○国民健康保険の高額医療費支給申請

市から自宅に送られる『支給申請書』
に記載する内容は、氏名、住所、口座番
号と簡単な事柄で、しかも、来庁困難者
には郵送の申請を認めていることから
も、支所で手続ができるように、と求
めました。担当の国民健康保険課は、

（改善に）理解を示しました。

○障害基礎年金受給権者現況届・更新

従来から支所で受け付けている、と
の回答であったが、不徹底を指摘し周知
徹底することになりました。

その他、精神障害者保健福祉手帳の更

支所業務の拡充は「担当課からの依頼があつてから、
やれるもの」と、庁内の手続を示す（芝支所）

◆支所の窓口業務拡充の検討及
び推進を ◆「支所機能充実部
内検討会議」の検討状況は

○支所は、その場で完結する住民票異動等
の業務を行っている。専門性があつて相談
して行う業務は、支所ではできないとの説
明。支所業務の拡充は、「支所でこの仕事
をやりたいからといって、やれるものでは
なく、担当課からの依頼があつて（協議し
て）から、やれるもの」と、はじめて、庁
内手続が明らかになりました。

○春日部市と合併した庄和（町）の支所
は、市民生活上の手続き・申請はほとんど
受付しています。「川口市ではなぜ出来な
いか」の問いに、担当職員は、障害者の手

新、自立支援医療費の更新の手続きは、
最寄りの障害者相談支援センターの利用
を促す説明でした。介護保険認定申請等
の手続きは、郵送及び地域包括支援セン
ターなどを利用できるとの説明で、身近
にある支所を有効活用する考えはありま
せんでした。

続き、生活保護等なんでも受け付けするに
は、市民生活部だけで（検討するの）は困
難があると、答えました。

○支所機能充実部内検討会議の検討状況の
問いについて、構成は市民生活部長、駅前
行政センター長、各支所長、市民課長、芝
支所次長。これまでに9回開催。検討内容
は要望内容、他市の状況、実施した場合の
メリット・デメリット、支所・行政セン
ターの利用状況。その上で今年からことぶ
き証発行、庁内メール便を実施したと回
答。今後は、新庁舎建設にむけての「庁内
検討部会」のなかで、支所との関係を決め
ていくことになると思うと説明。検討会議
としての方策は示されませんでした。

大都市に なるとに 少なくなる敬老祝金

奥ノ木市長様 市政運営のご努力に感謝いたします。市民みなさ

へのメッセージでは「こ
のまちの元気を創る。」
「弱いところに光をあて
る」と話されました。

とても嬉しいことで
す。ところが、敬老祝金
の一部が今年から減らさ
れました。隣の市と比べ
て見劣りがするのでは
ないでしょうか。これに
は「元気を奪う」ことに
なりかねません。弱いと
ころに光をあててくださ
い。（喜寿の爺より）

喜寿 77歳
今年から
10,000円
↓
5,000円
引下げ

敬老祝金支給状況

年齢(長寿祝)	川口市	蕨市	戸田市
70 古希			10,000
75		20,000	15,000
77 喜寿	5,000	20,000	20,000
80 傘寿		20,000	25,000
85		20,000	30,000
88 米寿	20,000	25,000	35,000
90 卒寿		30,000	40,000
95		30,000	45,000
99 白寿	50,000	50,000	70,000
100			100,000

単位 円

グリーンセンター 60～67歳の入園料 突如、7月から有料に（310円）

森林浴と草花を散策でき、気軽に出掛けられたグリーン
センターが事前の周知もなく、有料になりました。高齢者
が健康に過ごせる場所の有料化はやめてほしいものです。

